

1. 件 名：東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和3年5月7日 13:30～15:15

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

平野室長補佐、和田専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、宮地防災専門官、落防災専門官

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 部長代理他10名

5. 要 旨

東京電力ホールディングス株式会社から、令和3年3月12日に実施した同社柏崎刈羽原子力発電所の原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題に対する改善に向けた取り組みの活動、その有効性の確認結果(4月28日に実施した要素訓練の社内外の評価結果)について、資料1に基づき、説明があった。また、確認結果を踏まえ、今後、ERCプラント班と連携した再訓練の実施について、説明したいとの発言があった。

原子力規制庁から、改善に向けた取り組みを継続するよう求めるとともに、再訓練の申し出に関して、主に以下を伝えた。

- ・再訓練の申し出にあたっては、実施計画のほか、改善に向けた活動の概要を示すこと。
- ・再訓練の目的や達成目標、訓練シナリオ等を提示すること。

東京電力ホールディングス株式会社から、本日の面談を踏まえ対応するとの回答があった。

6. その他

配布資料

資料1：2020年度 柏崎刈羽原子力発電所 原子力防災訓練後の再訓練に向けた取り組みについて